

学生便覧を利用する皆さんへ

学長 西澤 正豊

入学生の皆さんへ

ご入学おめでとうございます。皆さんを心から歓迎します。

新潟医療福祉大学は保健・医療・福祉、およびスポーツという分野に特化して、クライアントのQOLを支える「優れたQOLサポーター」を育成すること、新潟市を始めとする地域社会に貢献すること、国際社会に貢献することという3つの目標を掲げ、多職種の専門職を社会に送り出すことを使命としています。QOLはQuality of Lifeの略ですが、lifeには「生活」だけでなく、「人生」や「命」という意味もあります。地域で生活するクライアントのQOLを高める方策を当事者とともに考え、専門職としてサポートができる「優れたQOLサポーター」を育てることを目標としているのです。

近年の医療福祉は一つの専門職種だけで担えるものではなく、多くの専門職が連携・協働して初めて有効なサポートに繋がります。本学は一つのキャンパスに15学科がワンチームとして活動していますので、専門職の連携と協働について学ぶには最適な環境にあります。このメリットを最大限活用して、「他の専門職を尊重し、支え合える専門職」を目指してください。

本学は「面倒見のよい大学」と宣言しています。本学での大学生活が実り多きものとなるよう、教員・職員は徹底的に皆さんの面倒をみます。4年間で国家資格などの資格を取得し、全員が就職して、あるいは大学院に進んでより高い目標を掲げた専門職となっただきます。この「学生便覧」にはそのためのすべてが書き込まれていますので、何かわからないことがあれば、まずこの便覧をチェックし、道標としてください。それでもわからない時は、学生相談窓口の一覧をみて、直接担当の窓口にご相談してください。

在学生の皆さんへ

新しい年度になり、本学も新たな入学生を迎えています。在学生の皆さんには、本学の頼もしき先輩として、新入学生の面倒を教職員とともに徹底的にみてあげてください。

皆さん自身が在学中に遭遇するかもしれないさまざまな問題について、その解決法をまとめたものがこの便覧です。健康への不安など、何か問題が起きた時、あるいは起きそうな時は、早期に解決できるように、まずはこの便覧の目次を探し、解決への糸口を見つけてください。それでも解決できない時は、学生相談窓口の一覧をみて、直接担当の窓口にご相談してください。窓口に来られない時は「学生なんでも相談 (soudan@nuhw.ac.jp)」にメールしてください。必要な時に必要なことがわかり、問題を解決できるように、教職員は皆さんを常にサポートします。